

江南区生活交通改善プランの概要

江南区生活交通改善プラン 進捗状況 (R5年1月時点)

○計画期間における取り組み

基本方針	具体的な交通政策（計画期間における取組）	取組状況		
		R2年度	R3年度	R4年度
1. 公共交通空白・不便地域の解消	①アンケート等によるニーズ調査や分析	○	○	○
	②多様な運行手段の検討・実践(デマンド型交通等)	○	○	○
	③地域と民間事業者との協議	○	—	—
	④スクールバス等目的バスとの連携の検討	—	—	—
	⑤組織の立ち上げ支援や補助支援の継続	○	○	○
2. 既存公共交通のさらなる利便性向上	①区内公共交通の利便性向上のための交通事業者との協議や取り組みの実施	○	—	—
	②鉄道・バス・タクシー・マイカー等の接続環境向上を含めた乗換拠点の検討・整備	—	—	—
	③区全体の公共機関の充実に向けた区バス・住民バスのルート、ダイヤの見直し	○	○	○
	④区バス・住民バス共通回数券の検討	○	○	—
	⑤区バスにノンステップバス導入	○	○	○
	⑥区役所だよりやSNS等を活用した情報提供	○	○	○
3. 公共交通をみんなで支える意識づくり	①意見交換の開催	○	—	○
	②区民の公共交通に対する意識向上に向けた取り組みの検討	○	—	—
	③地域や学校への周知・啓発活動	○	○	○
	④各企業や施設における公共交通利用促進に向けた活動の推進	—	—	○
	⑤地域と民間事業者との協議	○	—	○

○令和4年度の取り組み（主なもの）

1. 公共交通空白・不便地域の解消

交通政策	取り組み内容
①	・横バスの利用促進の基礎データとするため、属性や目的などを把握するOD調査を実施予定
①②③	・大江山地区での社会福祉法人の車両を活用した買い物支援の実施エリアを拡大 ・両川地区での移送支援の検討

①②③	⇒令和4年4月、8月、10月に社会福祉事業所の車両を活用した買い物支援を実施 ボランティア運転手の確保が課題
④	横バスとスクールバスとの統合について検討 ⇒バス車両の定員を超過するため統合は困難
⑤	・住民バスへの補助支援を継続 ⇒茅野山・早通地区住民バス（カナリア号）、横越地区住民バス（横バス）、両川地域バス（新潟交通バス延伸路線）、大江山地区バス（新潟交通バス延伸路線）

2. 既存公共交通のさらなる利便性向上

交通政策	取り組み内容
③	・曾野木コミュニティセンター開設に伴う路線の変更について検討 ⇒地域へ説明し路線変更を断念
⑥	・区役所だより、回覧での広報（大雪などによる運休はe区バスを用い情報発信） ・横バス利用状況の回覧

3. 公共交通をみんなで考える意識づくり

交通政策	取り組み内容
③	・小学校での区バス体験乗車会の実施 ⇒東曾野木（1クラス）、早通（1クラス）、亀田東（3クラス）、亀田西（4クラス）、 亀田（2クラス）の各小学校の2年生に実施
②④⑤	・高校生などへの公共交通利用促進に関する啓発を実施予定